



学校だより

No、18

令和2年 1月21日発行

佐世保市立皆瀬小学校

文責 校長 石橋 直

連絡先 49-2039

将冠岳

学校教育目標

「からだを鍛え、知を磨き

い、つも誰にでも思いやりを持ち

ぜんりよくで努力し、伸びていく子ども」

の育成を目指して

インフルエンザに警戒を！

今週は、「大寒」にふさわしい寒さの影響で、月曜・火曜日と寒い日が続きました。寒さの影響も多少はあると思いますが、3年1組で欠席児童が増えたために学校医の先生に指導を仰ぎながら、2日間の学級閉鎖の措置を取らせていただきました。該当学級の保護者の皆様には、いろいろとご負担をおかけしますが感染拡大防止にご理解とご協力をお願いします。また、本校以外でもインフルエンザの流行が確認され、学級閉鎖をしている学校が見受けられます。各ご家庭でも、帰宅時の手洗い・うがいの励行となるべく人込みを避けるなどの予防をお願いします。

学校が変わります

テレビや新聞等すでにご存知のことと思いますが、義務教育における全ての学習内容を記した**新しい学習指導要領**が平成29年3月31日に公示され、いよいよ本年4月から**全面実施**となります。

移行期間である今年度は、教科書を使った「**特別な教科道徳**」の授業や3・4年生での年間25時間程度の**外国語活動**を実施してきました。

(※ 「特別な教科道徳」は、1年間の学習の様子を後期の通知表でお伝えする予定です。)

また、5・6年生の外国語活動は、4月からは「**外国語科**」と名前が変わり、年間70時間実施することになります。この他にもプログラミング教育などの導入があり、新教科の増設と授業時数の増加により、4年生以上は週29時間、年間1015時間の授業時数を確保しなければなりません。新年度になってから新しい時間割を配布しますが、どうぞご理解の上、ご協力をお願いします。



今回の**学習指導要領**の改訂のポイントは、これまでの学習を生かしながら、子どもたちが**未来社会**を切り開くための**資質・能力**を確実に身につけさせるため、**地域や社会と連携する「社会に開かれた教育課程」**を重視すると掲げられています。

例年、本校が取り組んでいる「**皆瀬小学習交流会**」は、この改訂の趣旨に則り計画しています。授業で学んだことをもとにして、インターネットや実際に地域に出かけたり、体験したりしてさらに学習を深め、そのことを保護者や地域の皆様に分かりやすく伝えられるように工夫をする。そのことで、理解をより確かなものにし、よく伝わるように表現する力を育てていく。これまでの机上の学問から、相手を意識したより主体的で対話的な深い学びをすることができました。

これからも、**新学習指導要領**の改訂の趣旨を生かした**特色ある皆瀬小学校**ならではの**学習活動づくり**を進めていきますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

